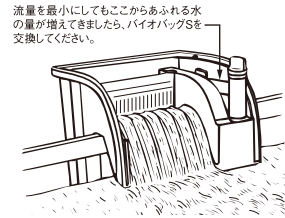


## バイオバッグSの交換方法

流量を最小にしても吸水パイプセット部分より水が多くあふれてきましたら、バイオバッグSを交換してください。また、水のにごりが激しくなりましたら、早めにバイオバッグSを交換してください。

交換するバイオバッグSは予め水道水中で軽く洗ってください。



流量を最小にしてもここからあふれる水の量が増えてきましたら、バイオバッグSを交換してください。

### (交換器材) テトラ バイオバッグS

- 通常2週間に1度を目安に交換することをお勧めします。
- ※海水魚や魚を多く飼育している場合は、1～2週間に1度は交換してください。



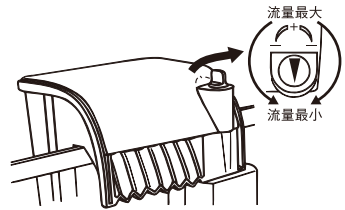
### (オプション交換器材) テトラ アルゴストップS

- コケの発生を抑えます。
- ※テトラ バイオバッグSの代わりにご使用いただけます。(淡水専用)



## 餌を与える時の流量調節

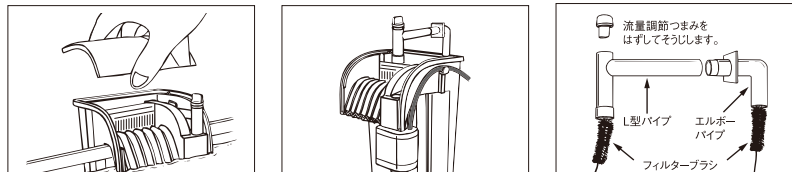
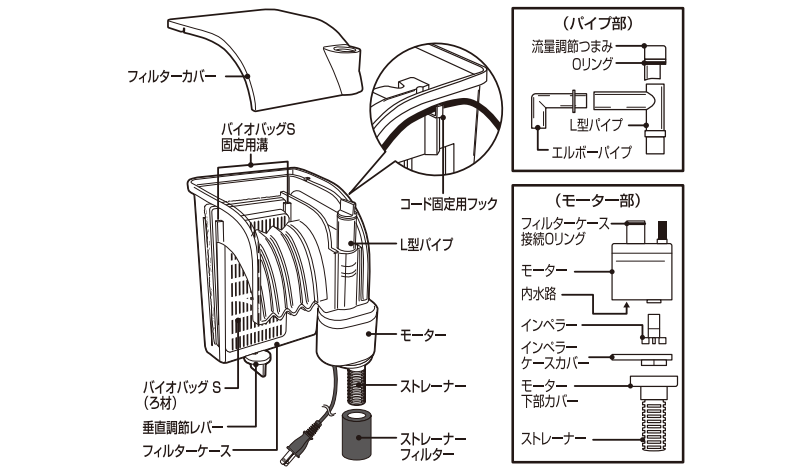
テトラミンやテトラフィンなどフレークフードを与える時は、ストレーナーに吸いつかないように流量調節つまみを(マイナス)側に回します。(流量調節のマイナスは左・右側どちらでも流量を最小にすることができます)フードが食べ尽された後は、お好みの流量に調節してご利用ください。



7

## 吸水用モーター部、パイプ部のそうじ

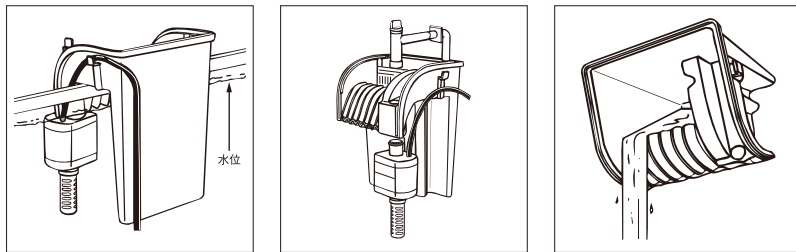
故障防止のため定期的にそうじします。



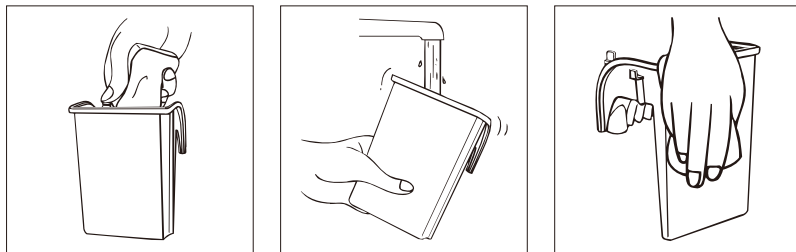
- 電源プラグをコンセントから抜き、フィルターカバーを取りはずします。
- 吸水用パイプ部(L型パイプ、エルボーパイプ)を本体より取りはずします。
- 本体より取りはずしたL型パイプより流量調節つまみとエルボーパイプをはずし、流水で汚れを洗い流したり、テトラ ワンタッチフィルターブラシ(別売)等を使ってパイプ内をそうじします。

8

## フィルターケースのそうじ



- 電源コードをプラグより抜き、フィルターカバーを取りはずします。
- 吸水用パイプ部(L型パイプ、エルボーパイプ)とモーター部(モーター、ストレーナー)、バイオバッグSをフィルターケースより取りはずします。
- 水を捨てて空にします。



- 布でフィルターケースの内側の汚れを拭き取ります。
- フィルターケース内をすすぎます。
- 外側を乾いた布で拭き取り、[設置方法](#)を参考にセットします。

※そうじをする時には、洗剤、シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、金属ブラシなどは使用しないでください。

## オプションろ材

### テトラ アルゴストップS



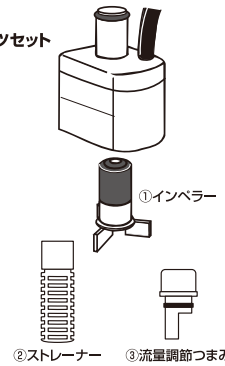
- コケ対策に。
- バイオバッグSの代わりにご使用いただけます。

## 交換パーツ

### 交換パーツセット 75809：テトラ AT-S用 パーツセット

- セット内容  
①インペラー  
②ストレーナー  
③流量調節つまみ(オリング付)

- インペラーを洗浄しても流量が元に戻らないときは、テトラ AT-S用パーツセットをお求めの上、インペラーを交換してください。



## オプション

### テトラ ストレーナーフィルターS 2個入



- 通常2週間に1度を目安に洗浄してご利用いただけます。
- スポンジを洗浄してもすぐに流量が少なくなる場合は交換してください。
- ※AT-Sのストレーナーより長めのスポンジになっています。

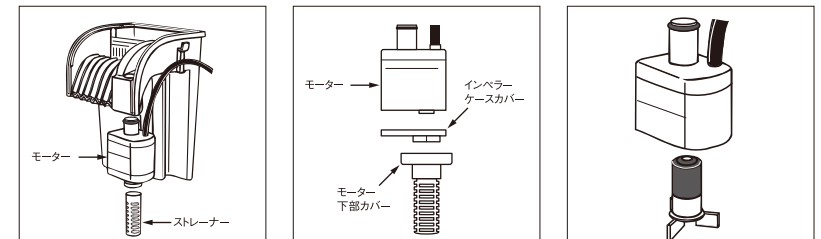
### テトラ ワンタッチフィルターブラシ



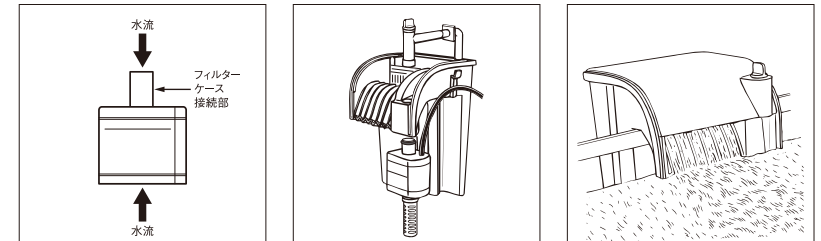
- テトラ ワンタッチフィルター用洗浄ブラシです。
- ぬめり、汚れを落とし、モーター停止、流量回復に効果を発揮します。

※オプションろ材、オプション、交換パーツのご購入は、本体ご購入販売店へお問い合わせください。

## 吸水用モーター部、パイプ部のそうじ



- 吸水用モーター部(モーター、ストレーナー)を本体より取りはずします。
- モーター部よりモーター下部カバーを回転しながら取りはずします。そしてモーター内にあるインペラーケースカバーを取り出します。
- インペラーをモーター部より取り出して、流水でインペラーをしっかりと洗います。



- モーター内部の内水路を強い水流で洗浄し、ゴミを取り除きます。(フィルターケース接続部に水道からホースなどをつなげ、水道の水圧で逆方向から強い水流でゴミを洗い流します。)
- 洗浄した吸水用パイプ部(L型パイプ、エルボーパイプ)とモーター部(モーター、インペラーケースカバー、ストレーナー)をフィルターケースの各接続部分を元通りにセットします。
- 電源プラグをコンセントに差し込み、運転を再開させます。

9

## 故障・異常の見分け方と処置方法

注意 ⚠ 細かい砂などの異物を吸い込むと止まります。下記を参考に処置してください。

現象	原因・チェック	処置方法
水が流れない	電源は入っていますか?	コンセントにしっかりプラグを差し込んでください。
モーターが止まる	ストレーナー部またはストレーナーフィルター・スポンジにゴミが付着していませんか?	ストレーナー部またはストレーナーフィルター・スポンジからゴミを取り除いてください。
	インペラー部やモーター内部にゴミや水アカが付着している。または細かい砂や水草の根など異物を巻き込んでいる。	インペラー部やモーター内部のゴミや水アカを取り除くために分解そうじをしてください。または細かい砂など異物を吸い込まないように注意してください。
	インペラーや軸に糸や毛などが巻きついている。	糸や毛などを取り除いてください。
流量が弱まる	インペラーが軸を中心にスムーズに回転していない。	軸とインペラーの間にカルシウム等のミネラル分が付着しているのを取り除く。(モーターごと食用酢の中に数時間浸してから強い水流中でよく洗う。)
	水槽の水位が低くありませんか?	<a href="#">設置方法</a> の「10」を参照してください。
異常音が発生する	インペラー部が破損していないかチェックします。	破損している場合、交換します。
	モーター下部カバーがしっかりセットされていない。	モーター下部カバーをしっかりとセットします。
水漏れ	モーターの振動でフィルターや水槽、フタなどが共鳴している。	垂直調節レバーを振動音が出ない位置に回してください。
	フィルターケースに亀裂がありませんか?	破損している場合、そのまま使用になると危険ですので、ご使用にならないでください。
	フィルター本体が傾いていませんか?	垂直調節レバーを調節して、フィルターケースを垂直にセットしてご利用ください。

●上記該当しない場合は、お買い上げ店もしくは弊社テトラ インフォメーションセンターまでお問い合わせください。